

科目名		授業形態	担当教員名	
医用治療機器学演習		演習	阪本 壮志・水口 典洋・竹田 友和・南 正雄	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（2 単位）		30 回	1 年次	前期
授業の目的・概要				
講義により得た知識を生かし、実習を通して正しい操作法や保守点検方法を指導する。				
授業の到達目標				
各種医療機器の原理、特徴を理解し、安全な使用方法と危険性を理解する。また、透析治療における性能評価について正しく理解する。				
授業計画				
回	内容			
1	オリエンテーション(医用治療機器)	16	オリエンテーション(透析治療)	
2		17	透析装置の取扱い	
3	電気メスを用いた演習	18		
4	パルスオキシメータを用いた演習	19		
5	電気メス演習の解析	20		
6	パルスオキシメータ演習の解析	21	クレアチニンクリアランス演習	
7	除細動器を用いた演習	22	クレアチニンクリアランス演習の解析	
8		23		
9	除細動器演習の解析	24	持続的血液浄化療法演習	
10		25		
11	分光光度計の取扱い	26	持続的血液浄化療法演習の解析	
12	マイクロピペットの取扱い	27		
13	ガラス器具の取扱い	28		
14	検量線の分析方法	29	まとめ	
15	オリエンテーション(透析治療)	30		
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート	60%			
小テスト	20%			
平常点	20%	演習への取組具合を評価する。		
その他				
自由記載	すべての演習に参加し、すべてのレポートを提出していることが成績評価の前提となる。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
なし				
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				